

NO. 2 事業名 森林基幹道開設事業（国補）

箇所・地区名 おおくらさわおおしか
大蔵沢大鹿 線

平成20年度 公共事業等再評価調書

1. 再評価調書

(区分) 国補 県単

事業名	森林基幹道開設事業(国補)			箇所・地区名	大蔵沢大鹿線		所在地	甲州市大和町 大月市笹子町		事業主体	山梨県												
当初	計画期間	H6~H37		変更後	計画期間	H6~H20		今回見直し 予定	⑤再評価時の評価状況〔見直し継続〕 今後も20年以上を要する計画であることから、時間管理が可能になるよう工区分割して目標到達年度を定め、その区間について事業を実施されたい。また、その先線については、その区間完成後に費用対効果等により開設の必要性をあらためて評価し、方針を定める事とされたい。 (H15再評価時)														
	総事業費	3,133百万円			総事業費	2,381百万円						—											
(1) 事業の概要																							
<p>①事業目的及び効果 本路線は甲州市大和町田野大蔵沢流域から大月市笹子町滝子川流域までの広大な森林地域を管理する骨格的な林道であり、起点は県道大菩薩初鹿野線に、終点は大月市道大鹿沢線に接続している。利用区域1,224haの内、ヒノキ、カラマツ等の人工林面積は526haを占めており、水土保全機能を高めるためにも継続的な森林整備が必要で、森林の整備・管理上不可欠の施設である。また、森林管理のほか、森林レクリエーションの場としての小金沢連峰へのアクセス道ともなり、地域の振興、活性化にも大いに寄与する。</p> <p>②事業概要 森林基幹道 計画延長(全体) 21,800m 幅員 4.0m 計画延長(第1期) 12,160m 利用区域面積 1,224ha 森林資源蓄積量 122,865m³</p> <p>③全体計画(第1期計画分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度以前</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(m)</td> <td>10,111</td> <td>360</td> <td>1,689</td> </tr> <tr> <td>事業費(百万円)</td> <td>2,065</td> <td>75</td> <td>241</td> </tr> </tbody> </table> <p>④特記事項 平成6年度に既設林道大蔵沢線(甲州市分)、大鹿線(大月市分)を取り込み、大蔵沢大鹿線として連絡線形への変更と、計画延長及び利用区域の見直しを行った。</p>													平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降	延長(m)	10,111	360	1,689	事業費(百万円)	2,065	75	241
	平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降																				
延長(m)	10,111	360	1,689																				
事業費(百万円)	2,065	75	241																				
(2) 評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕																							
<p>①地域・住民の意向状況 当該林道は連絡線形であり完成後は本地域の森林の整備・管理に役立つことから地域林業の振興、山村集落の活性化といった点からも事業の促進要望が大月市・甲州市より寄せられている。 甲州市大和町田野地区と大月市笹子町吉久保地区は、本路線が通過する米背負峠・大鹿峠を通じて古来より交流があり、地元も林道の開通を強く望んでいる。 (甲州市長、大月市長より文書により意見聴取H20.5.7)</p> <p>②産業・経済情勢 なし。</p> <p>③国等の方針変更 なし。</p> <p>④上位計画・関連事業計画等の変更 ・山梨県林道網整備計画(平成17年3月) ・富士川上流地域森林計画(平成14~23年度) ・山梨東部地域森林計画(平成11~20年度) ・県有林管理計画(平成18~27年度)</p> <p>⑤自然環境条件等の変化 なし。</p> <p>⑥その他 なし。</p>																							

2. 再評価調書

<p>(3) 評価項目 [再評価時点の費用対効果分析]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業採択時計画における事業全体B/C ・再評価時計画における事業全体B/C ・再々評価時計画における事業全体B/C ・再々々評価時計画における事業全体B/C <p style="text-align: right;">未算出 未算出 2.14 2.47 = 2.47</p> <p>13,481,479 千円 (効果額) ÷ 5,462,615 千円 (費用計) = 2.47 林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出。 事業採択基準値 1.00 以上</p>	<p>④事業の進捗が順調でない理由 大和工区については、計画どおり目標地点へ平成17年度に到達できた。 しかし、大月工区については、複雑な地形と軟弱な地質の影響により順調な進捗とならなかった。</p> <p>⑤今後の事業執行上の問題点 なし</p>																								
<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p> <p>① 計画変更等の概要</p> <p>脆弱な地質区間が続き、法面保護工等に経費を要したため、単年度の開設延長が伸びず、当初事業費では完了が困難となったので、平成14年度に事業費を5,478百万円とした。 また、前回の再評価結果を踏まえて、平成20年度までの計画を第1期計画とし、それぞれの計画延長を次のとおりとした。</p> <p>○大和工区（起点側）計画延長 7,860m</p> <p>○大月工区（終点側）計画延長 4,300m</p> <p>○第1期計画 計画延長12,160m 事業費2,381百万円</p>	<p>⑥今後の事業の進捗の見込み コスト縮減を徹底して、計画期間の見直しを行い、第1期分の完成を目指す。</p> <p>⑦事業計画の変更の見込み・可能性</p> <p>第1期計画完了年度の見直し</p> <p>現計画 完了年度平成20年度 変更計画 完了年度平成23年度</p>																								
<p>②施工済みの事業内容 全体計画のとおり</p>	<p>(5) 評価項目 [コスト縮減の可能性]</p> <p>地形に合った平面・縦断線形をとり、切盛土量の均衡、及び法面、路側構造物等を縮小する。また急峻な地形においては路肩の縮減を行うなど、総合的なコスト縮減に努める。</p>																								
<p>③進捗率</p> <p>第1期計画 (整備済計10,471m/全体12,160m)</p> <table border="1" data-bbox="224 1101 1093 1260"> <thead> <tr> <th></th> <th>H15*</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>算出方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>84</td> <td>90</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>経過年数/計画年数×100</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>74</td> <td>79</td> <td>81</td> <td>83</td> <td>83</td> <td>86</td> <td>整備済延長/計画延長×100 (H20は見込み)</td> </tr> </tbody> </table> <p>*再々評価の実施年度</p>		H15*	H16	H17	H18	H19	H20	算出方法	計画	74	79	84	90	95	100	経過年数/計画年数×100	実績	74	79	81	83	83	86	整備済延長/計画延長×100 (H20は見込み)	<p>(6) 評価項目 [代替案立案の可能性]</p> <p>事業の目的を達成するためには、当路線の開設以外に方策はない。</p>
	H15*	H16	H17	H18	H19	H20	算出方法																		
計画	74	79	84	90	95	100	経過年数/計画年数×100																		
実績	74	79	81	83	83	86	整備済延長/計画延長×100 (H20は見込み)																		
	<p>(7) 所管部の今後の方針 継続 <u>見直し継続</u> その他 ()</p> <p>森林の整備・管理を行うため、第1期計画区間の完了を図るべく、コスト縮減に努めながら、計画期間を3年延長し事業を継続する。また、その先線については、その区間完成後に開設の必要性を改めて評価し、方針を定める。</p>																								

省略

3. 添付資料シート(1)

□現況等写真



終点側(大月市)からの計画地遠景



林道先線の要整備森林

3. 添付資料シート(2)

□現況等写真



林道先線の収穫間伐対象地



林道先線の収穫間伐対象地